

平成 2 9 年 3 月

伊東市議会 3 月定例会

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

伊 東 市 議 会

予 算 大 綱 質 疑 順 序

- 1 正風改革クラブ 井 戸 清 司 君
(3月1日(水) 10時～11時50分)
- 2 自 民 ・ 絆 中 島 弘 道 君
(3月1日(水) 13時～14時30分)
- 3 民 進 ク ラ ブ 鈴 木 克 政 君
(3月1日(水) 14時40分～15時40分)
- 4 公 明 党 鳥 居 康 子 君
(3月2日(木) 10時～11時)
- 5 日 本 共 産 党 重 岡 秀 子 君
(3月2日(木) 11時10分～11時55分)
- 6 会派に所属していない議員 杉 本 一 彦 君
(3月2日(木) 13時～13時25分)

※ 質疑時間は、進行状況によって変更することがあります。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

正風改革クラブ 井戸清司

平成29年度予算案について、以下伺う。

1 一般会計予算に関し、以下9点伺う。

(1) 歳出 第2款総務費から、以下5点伺う。

ア 移住定住促進事業に関し、本市の考え方及び事業展開方針について伺う。

イ 国際交流推進事業に関し、2年連続増額の理由及び事業内容について伺う。

ウ 市有財産管理事業における工事請負費の内容について伺う。

エ 伊東市制施行70周年記念PR事業の内容について伺う。

オ 統計調査総務費における、印刷製本費の内容について伺う。

(2) 歳出 第3款民生費から、以下4点伺う。

ア 生活困窮者自立支援事業のうち、新規事業である家計相談支援事業委託料及び学習支援事業委託料の事業内容について伺う。

イ 市立保育園管理運営事業の増額理由について伺う。

ウ 私立保育園関係経費の増額理由について伺う。

エ さくら園管理運営事業のうち、新規事業である児童発達相談・支援業務委託料の事業内容について伺う。

(3) 歳出 第4款衛生費から、以下2点伺う。

ア 保健衛生総務費のうち、一般経費の減額理由について伺う。

イ 地域少子化対策強化事業に関し、平成28年度の実績及び成果について伺うとともに、事業内容及び増額理由について伺う。

(4) 歳出 第6款農林水産業費から、水産業振興補助事業において沿岸漁業施設整備対策事業補助金が計上されているが、その事業内容とスケジュールについて伺う。

(5) 歳出 第7款観光商工費から、以下4点伺う。

ア 観光商工費が前年度より減額の予算となっており、その主な理由はジオパーク推進事業における工事請負費の減額であると推測するが、市制施行70周年に向けて、より積極的な予算を組むべきと考えることから、観光商工費における予算編成に関し、本市の考え方を伺う。

イ 花咲く伊東整備事業の内容について伺う。

ウ 地域活性化事業におけるディズニーパレード実施事業委託料の事業内容及び実施に至るまでの経緯について伺う。

エ 商工業振興補助事業における起業支援及び空き店舗対策事業補助金及び創業支援事業補助金の実績及び成果、また増額理由を伺う。

(6) 歳出 第9款消防費から、地震対策事業において備品購入費として計上されている救命艇型津波シェルターの仕様及び設置場所について伺う。

(7) 歳出 第10款教育費から、以下3点伺う。

ア 教育支援事業における増額理由について伺う。

イ ジオパーク総合学習事業の内容について伺う。

ウ 図書館・文化ホール建設基本構想策定委託料について、本市の考え方と今後のスケジュールを伺う。

(8) 歳出 第12款公債費について、今後の推移見込みを伺う。

(9) 歳入について、以下3点伺う。

ア 入湯税について、具体的に予算のどの部分に反映されているか伺う。

イ 第16款財産収入における、積立金利子の減額理由について、また基金運用について伺う。

ウ 臨時財政対策債について、増額の理由を伺う。

2 競輪事業特別会計予算において、大幅な増額予算の要因である、サマーナイトフェスティバルの概要及び売り上げ見込みを伺う。

3 介護保険事業特別会計予算から、以下3点伺う。

(1) 地域密着型介護サービス給付費の増額理由を伺う。

(2) 介護予防サービス給付費の減額理由を伺う。

(3) 地域支援事業費の事業名変更に伴う事業内容の変化及び大幅な増額の理由を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

自民・絆 中 島 弘 道

平成29年度予算案に関し、以下伺う。

1 一般会計予算歳出に関し、以下6点伺う。

(1) 第2款総務費に関し、以下3点伺う。

ア 地域おこし協力隊活動費補助事業の内容を伺う。

イ ふるさと伊東応援寄附金返礼事業の内容を伺う。

ウ 健康保養地づくり事業のうち、誘客に向けた取り組みの状況及び今後の方針を伺う。

(2) 第3款民生費に関し、生活保護費における扶助費について、増加要因及び今後の傾向を伺う。

(3) 第4款衛生費に関し、不法投棄未然防止緊急対策事業の内容を伺う。

(4) 第7款観光商工費に関し、以下3点伺う。

ア 観光施設整備事業における按針メモリアルパークステージ整備事業の内容及びステージの利用方法を伺う。

イ 伊東ゴルフメッカ推進事業の成果及び今後の方向性について伺う。

ウ 特別誘客宣伝事業における外国人観光客誘致活動推進事業の内容を伺う。

(5) 第8款土木費に関し、以下2点伺う。

ア 橋りょう長寿命化事業について、進捗状況及び今後の計画を伺う。

イ デマンド型乗合タクシー運行委託事業について、平成28年度の実績等を踏まえ、他地区への導入をどのように考えているか伺う。

(6) 第10款教育費に関し、以下2点伺う。

ア 外国人英語指導者配置事業について、配置状況及び今後の方針を伺う。

イ ICT活用教育推進事業について、事業評価及び今後の方針を伺う。

2 一般会計予算歳入に関し、以下2点伺う。

(1) 歳入の根幹である市税の予算編成に当たり、市内の経済状況をどのように把握し、積算したのか伺う。

(2) 市税滞納繰越分の徴収計画について伺う。

3 国民健康保険事業特別会計予算及び後期高齢者医療特別会計予算に関し、ペイジー口座振替受付事業の内容について伺う。

予算大綱質疑要旨

民進クラブ 鈴木克政

- 1 伊東市制施行70周年記念事業について、以下3点伺う。
 - (1) 「開運！なんでも鑑定団出張鑑定大会 in伊東」開催事業やディズニーパレード実施事業はイベントとしては人気が高い事業ではあるが、この種の事業は一過性のもので継続性がなく、事業効果を求めにくいことから、どのような効果を求めるか伺う。
 - (2) 花咲く伊東整備事業や按針メモリアルパークステージ整備事業について、事業概要と70周年以降の事業展開や活用方法について伺う。
 - (3) 伊東市制施行70周年記念PR事業の内容及び期待する効果について伺う。
- 2 文化振興施策について、以下3点伺う。
 - (1) 平成28年度には文化施設整備基金の設置や文化振興基本構想の策定、新年度には図書館・文化ホール建設基本構想策定事業など文化力向上に向けた事業が行われるが、文化振興に関し今後の展開について伺う。
 - (2) 施政方針において、「市民の文化力向上や学習活動の推進を図るため、各コミュニティセンターや生涯学習センターの機能を充実させ、適切な修繕、施設の長寿命化と節電に努め」としているが、具体的な取り組みと今後の展望について伺う。
 - (3) 伊東市史編さん事業について、新年度から市史資料管理事業に移管されるが、その事業内容と今後の取り組みについて伺う。

3 水産業の6次産業化に取り組む伊豆・いとう地魚王国に対し、引き続き支援が行われるが、その取り組みの内容及び成果について伺う。

また、あわせて、伊東魚市場の改修を軸とした内陸フロンティア推進事業の進捗状況について伺う。

4 ふるさと納税は、新年度にふるさと伊東応援寄附金返礼事業として、ポータルサイトから手軽に利用できるようになるが、事業概要と全面委託のメリット・デメリットについて伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

公明党 鳥 居 康 子

平成29年度予算案及び施政方針に関し、以下伺う。

- 1 伊東市制施行70周年を迎え、本年は「本市が次の時代に向け、新たなる一步を踏み出す年」とのことであるが、このことを踏まえ、新年度予算編成に当たり、留意された点を伺う。

- 2 一般会計歳出について、以下4点伺う。
 - (1) 義務的経費に関し、人件費3.9%、扶助費3.1%、公債費8.2%の増により、全体で4.4%、5億2,194万8,000円の増としているが、その要因をどのように捉えているか、また、今後の推移をどのように考えているか伺う。

 - (2) 投資的経費に関し、南幼稚園富士見分園耐震補強事業、伊東魚市場改築工事補助事業、渚橋景観整備事業、小中学校トイレ改修事業、ジオサイト整備事業などの実施が予定されているが、全体で14.1%、4億6,759万3,000円の減となっている。平成28年度における健康福祉センター建設事業等の大型事業完了がその要因とも考えられるが、新年度の投資的経費の減をどのように考えているか伺うとともに、今後の見通しを伺う。

 - (3) 伊東市公共施設等総合管理計画に関し、以下2点伺う。
 - ア 新年度予算において、どのような事業が予定されているか伺う。

 - イ 庁舎維持管理事業の増額要因及び今後の見通しを伺う。

(4) 一億総活躍社会の実現を目指すためには、子育て支援策を充実させる必要があると考えることから、子育て支援に係る事業に関し、以下2点伺う。

ア 新規事業である新生児聴覚検査事業を初めとした妊娠・出産期における支援体制について伺う。

イ 幼稚園一時預かり事業の拡充、放課後児童健全育成委託事業など、働く親の子育て環境を整備する事業について、取り組み状況及び今後の方針を伺う。

3 一般会計歳入について、以下2点伺う。

(1) 市税収入は前年度と同規模としているが、市民税収入34億8,380万7,000円、対前年度比4,634万9,000円増の要因を伺う。

(2) 入湯税に関し、対前年度比436万2,000円増とした積算根拠を伺う。

予 算 大 綱 質 疑 要 旨

日本共産党 重 岡 秀 子

1 「ずっと住みたい また来たい 健康保養都市 いう」という総合計画のキャッチフレーズは、「訪れているうちに住みたくなるまち」という伊東のよさもあらわしており、観光と移住は本市のまちづくりの根幹であると考えている。移住については既に先進地であり、広大な分譲地などの固定資産税は市税収入の中で大きな割合を占め、移住者は住民と協働し、さまざまな分野で活躍している。一方で、高齢化やインフラ整備などの課題も避けて通れないものになっているが、伊東市の活性化、まちの発展を考える上で、移住促進をどのように位置づけているのか、また総合戦略における300人の転入超過という目標をどのような戦略で達成していくのか、考えを伺う。

2 平成29年度には伊豆栄光なぎさ保育園の開所や玖須美保育園一時預かり事業、保育人材育成支援事業があるが、待機児童の解消はどの程度図られる見込みか、また保育人材確保の見通しについて伺う。

3 市民課窓口委託化調査事業について、以下2点伺う。

(1) 市民課窓口業務は、市民のプライバシーにかかわる内容が多いと考えるが、委託することに問題はないか。

(2) 調査の目的や委託化の検討課題及び推進計画を伺う。

予算大綱質疑要旨

杉本一彦

下水道事業特別会計に関し、以下5点伺う。

- 1 歳入のうち、一般会計繰入金について、近年の推移を伺うとともに、どのように分析しているか伺う。

- 2 歳出のうち、第3項公共下水道建設費第1目管きよポンプ場費の以下の事業について、近年の事業費の推移及び事業内容を伺う。
 - (1) 管きよポンプ場建設事業

 - (2) 管きよポンプ場改築事業

- 3 下水道の接続率及び接続件数について、近年の推移及び今後の見通しを伺う。

- 4 接続率向上のための取り組みについて伺うとともに、接続率が100%となったときの下水道使用料の収入見込みについて伺う。

- 5 下水道の整備について、その進め方及び今後の計画を伺う。